

赤外超過を示したII型超新星SN2017hccの 星周ダストの起源に関する検証

濱田 大晴、川端弘治(広島大), 大坪一輝(広島大OB),
山中雅之(京都大), かなた・せいめい超新星観測チーム

II型超新星SN2017hcc
→ 赤外超過が観測



超新星の黒体放射と
ダストの熱放射の
2成分を仮定して
SEDモデルフィット

SEDモデルフィットから
赤外超過ピーク付近で
質量 $\sim 10^{-4} M_{\odot}$,
温度 ~ 1250 K の
ダスト放射が推定された



輻射平衡を仮定し
計算した結果、
新たなダスト生成が
示唆された

